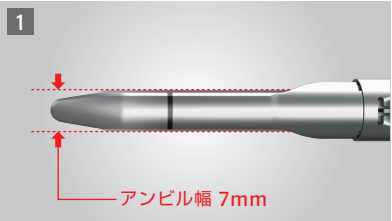
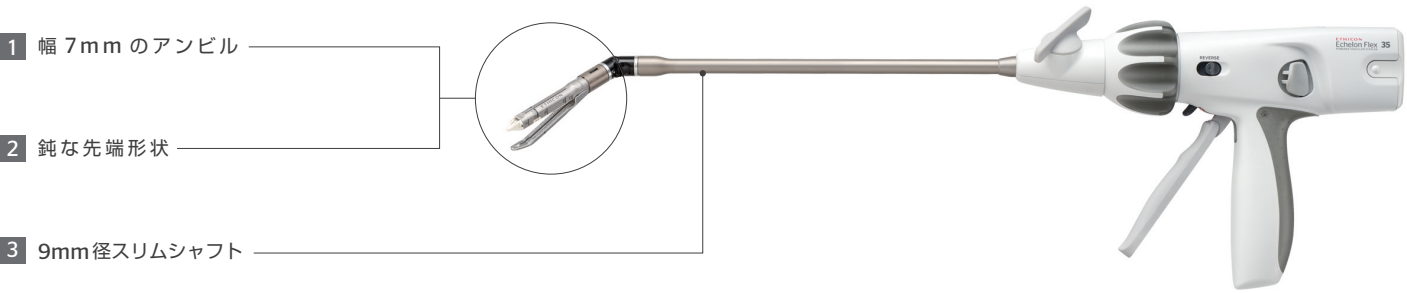
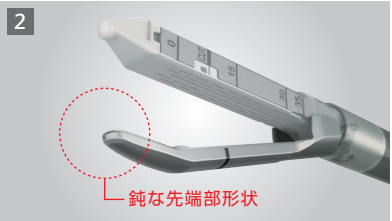


Powered ECHELON FLEX® 7

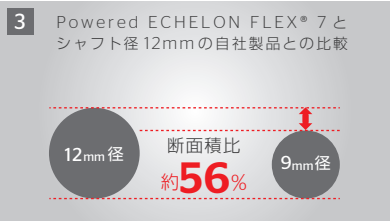
Powered ECHELON FLEX® 7 は、主に呼吸器外科手術における血管処理の際に、術者が感じるストレスを軽減することを目指して開発されました。



狭く繊細な部位へのアプローチ性をより高めるため、幅7mmのスリムなアンビルを搭載。



血管やその周辺組織へのより高い愛護性を目指し、鈍でスムーズなアンビル先端部形状を追求。



狭い胸腔内でのより高い取り回し性を追求しシャフト径を 9mm にサイズダウン。

パワードエシェロンフレックス7

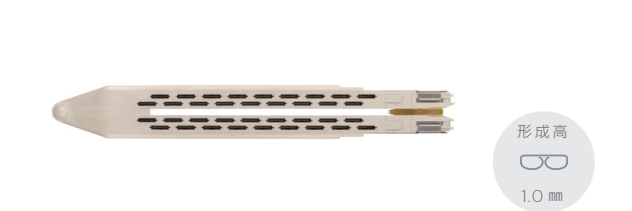
パワードエシェロンフレックス7 (本体)



注文番号 **PVE35A**
仕様 35mm長 ナイフ付本体 アーティキュレート型 カートリッジ無 シャフト長32cm
3個入/箱 (希望販売価格:93,000円/箱)
●交換 ●放射線減菌済

販売名:パワードエシェロンフレックス 7 認証番号:227AABZX00087000

パワードエシェロンフレックス7 カートリッジ



注文番号 **VASECR35**
仕様 35mm長 交換用ホワイトカートリッジ ステイブルライン4列
12個入/箱 (希望販売価格:372,000円/箱)
●放射線減菌済

販売名:パワードエシェロンフレックス7カートリッジ 承認番号:22700BZX00290000

ETHICON

PART OF THE *Johnson & Johnson* FAMILY OF COMPANIES

製造販売元: ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 メディカルカンパニー

本社・東京支店 / 〒101-0065 東京都千代田区西神田3丁目5番2号
TEL. 03(4411)7211 FAX. 03(4411)7205
札幌営業所 / 〒060-0005 北海道札幌市中央区北五条西6-2-2札幌センタービル19F
TEL. 011(205)5111 FAX. 011(205)5177
仙台営業所 / 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー 9F
TEL. 022(213)8351 FAX. 022(213)8353
横浜営業所 / 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜 3-1-9 アリーナタワー 12F
TEL. 045(475)2821 FAX. 045(475)2820

名古屋支店 / 〒450-0003 愛知県名古屋市中村区名駅南1-24-20 名古屋三井ビルディング新館 7F
TEL. 052(563)5011 FAX. 052(563)5022
大阪支店 / 〒541-0059 大阪府大阪市中央区博労町 3-5-1 御堂筋グランタワー 20F
TEL. 06(6258)6660 FAX. 06(6258)6661
広島営業所 / 〒730-0022 広島県広島市中区銀山町 3-1 ひろしまハイビル 21 9F
TEL. 082(249)6711 FAX. 082(249)6811
福岡営業所 / 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前 3-25-21 博多駅前ビジネスセンター 4F
TEL. 092(441)3774 FAX. 092(441)3772

※製品改良のため予告なく仕様を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

ETHA0341-02-201611 販促品コード EEC1360 ©J&JKK 2015-2016

Powered ECHELON FLEX® 7

Safe Operation, Stress Reduction

日本発のプロジェクトがいよいよ完成。
術者のストレス軽減をめざし、安全性を追求しました。



ETHICON

PART OF THE *Johnson & Johnson* FAMILY OF COMPANIES

迷いの少ない直感操作

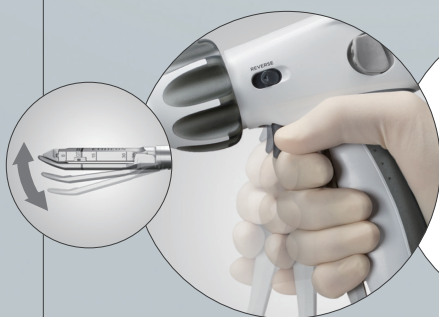
血管等にアプローチする際の、鉗子のような繊細な操作性を実現。連動型トリガーを搭載しているため、手元の微妙な開閉動作が先端に的確に伝わります。



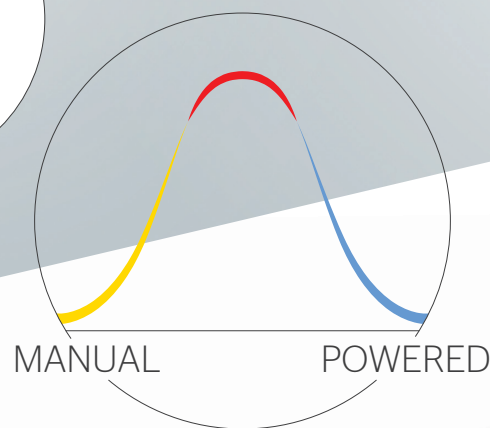
直感で
ROTATE



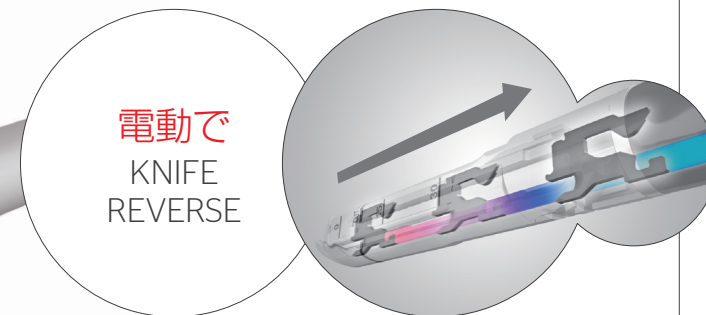
直感で
ARTICULATE



直感で
OPEN
&
CLOSE



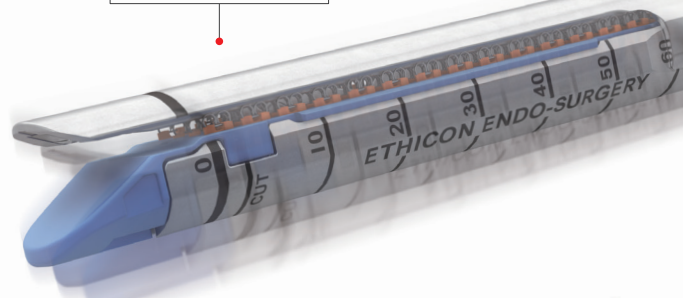
電動で
FIRE



電動で
KNIFE
REVERSE



従来
の
ス
タ
イ
プ
ラ
ー



Powered ECHELON FLEX® 7

電動ファイヤリングシステムを搭載。ブレが生じる可能性のある「レバーを握りこむ」動作を排除し、ファイヤ動作時のブレのリスクの低減を追求しました。

※イメージ図

ブレの少ない電動ファイヤ